



## 笠井 美智子（ヴァイオリン）

Michiko Kasai

倉品裕子氏が代表を務めるアンサンブル集団「ハーモニー」で設立当初から倉品氏と活動し、年間過半数回は倉品と活動。

フランス料理店や森の音楽堂やホテルでの挙式のほか、岐阜県でのコンサートには何回も同行。



## 米山 友紀乃（ヴァイオリン）

Yukino Yoneyama

桐朋学園大学音楽学部弦楽器専攻卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程在学中。

長野県新人演奏会出演。ensemble NOVA メンバー。



## 野口 万佑花（ヴァイオリン）

Mayuka Noguchi

新潟大学教育学部音楽科卒。洗足学園音楽大学大学院修了。

(仏)セルジー・ポントワーズ地方音楽院修了。

新潟県音楽コンクール弦楽部門最優秀賞受賞。



## 外山 賀野 (チェロ)

Kano Toyama

小諸高校音楽科卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。現在は、オーケストラアンサンブル金沢名誉団員 Ludovit Kanta 氏のもとで研鑽を積む一方コンサートの企画・出演、後進の指導を行っている。



## 古川 園子 (ヴァイオリン)

Sonoko Hurukawa

信州大学教育学部卒業。ヴァイオリンを鈴木鎮一、三瓶詠子、阿部靖、西田博、吉川朝子、マウロ・イフラート、ビルギット・コーラー、エリーザベト・クロプフィツチュ、アントン・ソロコフの各氏に、ヴィオラをブルース・プラム氏に、バロック音楽奏法を三瓶十郎氏に、室内楽を岩崎淑、森安耀子、ジョゼッパ・マリオッティ、ゲオルグ・マルクの各氏に師事。1978年ザルツブルクモーツァルテウム音楽院夏期講習に参加し、バルビエリ氏に師事、優秀者による修了演奏会に出演。現在、後進の指導のかたわら、長野市、飯山市でのリサイタル、ソロ、室内楽、オーケストラなどで演奏活動を行っている。アンサンブル・リベールタ主宰、長野楽友協会コンサートミストレス、長野フィルハーモニー管弦楽団団員。長野市出身、中野市在住。

## 中野市アーティストバンク【音楽・弦楽器】

### 小島 遼子（チェロ） Ryoko Kojima

長野市立柳町中学校、室内楽部にてチェロを始める。国立音楽大学チェロ専攻卒業。  
洗足学園音楽大学大学院修了。宮澤等、北沢加奈子、藤森亮一、北本秀樹の各氏に師事。  
オーケストラensemble NOVA所属。

### 細川 奈津子（ヴァイオリン） Natsuko Hosokawa

桐朋学園大学音楽学部、ウィーン国立大学修了。  
桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」講師。

### 生盛 良介（チェロ）

昭和音楽大学卒業後、同大学にて研究生を修了。その後、同大学にて研究員として勤務。  
チェロを菅野博文、中田有の各氏に師事。山野楽器にてチェロ講師として勤務。尚美学園大  
学リバティベルオーケストラ、アルテ合奏団のチェロパートトレーナーを務める。リバティベル  
オーケストラとは創立当初から指導にあたり、若手の育成に尽力。  
「笑っていいとも！」の企画「指揮者うまい王決定戦」やCM、PV等に出演。  
現在は、松代文化ホールの副館長として勤務する傍ら、チェロ教室を開講。

### 戸谷 翔太（コントラバス） Shota Toya

長野県中野西高校卒業後、武蔵野音楽大学に入学。  
2015年から2019年まで東京フィルハーモニー交響楽団にて契約団員を務める。

## 宇都宮 千佳（ヴァイオリン） Chika Utsunomiya

国立音楽大学卒業。イタリアピエディ・ルーコ国際音楽祭セミナー参加。

ホールコンサート、ライブ、講演会他、多数イベントに参加。



## 高橋 真珠（ヴァイオリン）

Matama Takahashi

桐朋女子高等学校音楽科卒業後、同大学ディプロマコース在席中にアスペン音楽祭に参加した際に行われたフェローシップコンクールで受賞し、これを機に渡米。シンシナティ音楽大学及びクリーブランド音楽院(修士課程)卒業。夏期にはロンドンマスタークラス、スイス・

ティボーヴァルガフェスティバル等に参加し、スカラシップを授与、記念コンサート等に出演。

兵庫県立芸術文化センター管弦楽団、香港シンフォニエッタ、ニュージーランド、オークランド管弦楽団奏者を務め、現在は西日本を拠点に演奏活動や後進の指導にあたっている。

ウェブサイト <https://www.facebook.com/profile.php?id=100080311697287>